



平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 18 年 7 月 28 日

上場会社名 鳥居薬品株式会社

(コード番号：4551 東証第一部)

(URL <http://www.torii.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 松尾 紀彦

問合せ先責任者 役職名 経理部長 氏名 中村 敏則

TEL : (03) 3231-6811

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容) 税金費用については、簡便法により計算しております。

最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	10,171	2.9	1,790	18.6	1,889	15.0	1,063	13.3
18 年 3 月期第 1 四半期	10,478	6.9	2,200	19.7	2,222	19.7	1,227	20.4
(参考) 18 年 3 月期	40,477		7,606		7,646		4,179	

	1 株当たり四半期 (当期) 純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益
	円 銭	円 銭
19 年 3 月期第 1 四半期	37.59	
18 年 3 月期第 1 四半期	43.37	
(参考) 18 年 3 月期	146.76	

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当事業年度の製薬企業を取り巻く事業環境は、本年 4 月に実施された薬価改定において、通常改定に加え、長期収載品（後発医薬品のある先発医薬品）に係る引き下げ幅がさらに 2% 拡大されるなど、後発品の使用促進策とあいまって、より一層の厳しい状況となっております。

このような状況のもと、当社におきましては、領域別製品戦略に基づくプロモーションを一層強化することにより、当社製品の競合品・後発品との差別化を図るなど、主力品である蛋白分解酵素阻害剤「注射用フサン」、外用副腎皮質ホルモン剤「アンテベート」、尿酸排泄薬（痛風治療剤）「ユリノーム錠」、更には抗 HIV 薬「ピリアード錠」「ツルバダ錠」を中心とした既存製品のシェアの維持・拡大に努めてまいりました。

このような活動の結果、当第 1 四半期の経営成績につきましては、売上高は 10,171 百万円（前年同期比 2.9% 減）、営業利益は 1,790 百万円（前年同期比 18.6% 減）、経常利益は 1,889 百万円（前年同期比 15.0% 減）、四半期純利益は 1,063 百万円（前年同期比 13.3% 減）となりました。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満切捨て)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	75,739	65,974	87.1	2,330.72
18年3月期第1四半期	72,605	62,487	86.1	2,207.45
(参考)18年3月期	76,781	65,240	85.0	2,303.91

【キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨て)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	363	1,312	368	34,789
18年3月期第1四半期	1,058	2,562	425	35,179
(参考)18年3月期	3,425	104	796	36,833

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末の総資産は、75,739百万円と前事業年度末に比べ1,042百万円減少しました。これは、主として法人税等の納付、夏季賞与ならびに期末配当金の支払いを行ったことによるものです。

負債につきましては、9,765百万円と前事業年度末に比べ1,776百万円減少しました。これは、主として未払法人税等および賞与引当金、買掛金が減少したことによるものです。

純資産につきましては、65,974百万円と前事業年度末に比べ733百万円増加しております。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は、34,789百万円と前事業年度末に比べ2,044百万円減少しました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の納付などにより363百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券および投資有価証券の償還による収入がある一方で、定期預金の預入や設備投資による支出などにより1,312百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払により368百万円の支出となりました。

[参考]平成19年3月期の業績予想(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	20,700	3,400	1,900
通期	40,500	6,500	3,600

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 127円18銭

業績予想につきましては、前回発表(平成18年4月28日「平成18年3月期決算短信(非連結)」)の予想数値を変更していません。

(注) 本資料に記載しております予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実な要素を含んでおります。したがって、実際の業績は、様々な要素により、これらの予想数値とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、常に当社が、将来の見直しを見直すとは限りません。

なお、現時点において、実際の業績に影響を与えうるリスクや不確実な要素としては、以下のような事項を挙げることができます。(かかるリスクや不確実な要素はこれらの事項に限定されるものではありません。)

- ・ 薬事法その他の法令または規制の変化
- ・ 薬価の改定
- ・ 副作用の発現
- ・ 研究開発に関するリスク
- ・ 特定の製品への高い依存度
- ・ 製造の遅延または休止
- ・ 訴訟等のリスク

1.(要約)四半期貸借対照表

区 分	当第1四半期末 (平成18年6月30日現在)		前事業年度末 (平成18年3月31日現在)		増 減		前第1四半期末 (平成17年6月30日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
(資産の部)								
流動資産								
1 現金及び預金	7,012		7,232		220		13,190	
2 キャッシュ・マネージメント ・システム預託金	19,192		19,015		176		11,505	
3 受取手形	14		7		7		147	
4 売掛金	15,377		15,080		296		15,631	
5 有価証券	11,435		11,934		499		10,533	
6 たな卸資産	3,754		4,007		252		2,928	
7 その他	1,838		1,758		80		1,309	
貸倒引当金							11	
流動資産合計	58,623	77.4	59,036	76.9	412	0.7	55,235	76.1
固定資産								
1 有形固定資産								
(1) 建物	3,815		3,838		23		3,630	
(2) 機械及び装置	1,043		857		186		708	
(3) 土地	1,189		1,189				1,189	
(4) その他	437		416		20		523	
計	6,485	8.6	6,301	8.2	183	2.9	6,051	8.3
2 無形固定資産	928	1.2	978	1.3	50	5.1	843	1.2
3 投資その他の資産	9,733		10,496		763		10,504	
貸倒引当金	31		31				29	
計	9,701	12.8	10,465	13.6	763	7.3	10,474	14.4
固定資産合計	17,115	22.6	17,745	23.1	629	3.5	17,370	23.9
資産合計	75,739	100.0	76,781	100.0	1,042	1.4	72,605	100.0

区 分	当第1 四半期末 (平成18年6月30日現在)		前事業年度末 (平成18年3月31日現在)		増 減		前第1 四半期末 (平成17年6月30日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
(負債の部)								
流動負債								
1 買掛金	5,051		5,406		355		5,103	
2 未払法人税等	858		1,592		734		1,014	
3 賞与引当金	570		1,067		497		564	
4 返品調整引当金	4		5		0		5	
5 その他	2,205		2,304		98		2,321	
流動負債合計	8,690	11.5	10,376	13.5	1,686	16.3	9,009	12.4
固定負債								
1 退職給付引当金	674		688		13		655	
2 役員退職慰労引当金	60		136		75		113	
3 預り敷金保証金	339		339				339	
固定負債合計	1,075	1.4	1,164	1.5	89	7.7	1,107	1.5
負債合計	9,765	12.9	11,541	15.0	1,776	15.4	10,117	13.9
(資本の部)								
資本金			5,190	6.8			5,190	7.2
資本剰余金								
資本準備金			6,416				6,416	
資本剰余金合計			6,416	8.3			6,416	8.8
利益剰余金								
1 利益準備金			1,297				1,297	
2 任意積立金								
別途積立金			48,480				48,480	
3 四半期(当期)未処分利益			4,262				1,679	
利益剰余金合計			54,040	70.4			51,456	70.9
その他有価証券評価差額金			443	0.6			271	0.4
自己株式			849	1.1			846	1.2
資本合計			65,240	85.0			62,487	86.1
負債・資本合計			76,781	100.0			72,605	100.0
(純資産の部)								
株主資本								
1 資本金	5,190	6.8						
2 資本剰余金								
資本準備金	6,416							
資本剰余金合計	6,416	8.5						
3 利益剰余金								
(1) 利益準備金	1,297							
(2) その他利益剰余金								
別途積立金	51,980							
繰延利益剰余金	1,433							
利益剰余金合計	54,711	72.2						
4 自己株式	849	1.1						
株主資本合計	65,467	86.4						
評価・換算差額等								
その他有価証券評価差額金	506							
評価・換算差額等合計	506	0.7						
純資産合計	65,974	87.1						
負債・純資産合計	75,739	100.0						

2.(要約)四半期損益計算書

区 分	当第1四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年6月30日〕		前第1四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年6月30日〕		増 減		前事業年度 〔自平成17年4月1日 至平成18年3月31日〕	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高								
1 製商品売上高	10,098		10,421		323		40,206	
2 不動産賃貸収入	72		56		16		271	
計	10,171	100.0	10,478	100.0	307	2.9	40,477	100.0
売上原価								
1 製商品売上原価	3,922		3,853		69		14,836	
2 不動産賃貸原価	18		15		3		64	
計	3,941	38.8	3,868	36.9	73	1.9	14,900	36.8
売上総利益	6,229	61.2	6,610	63.1	380	5.8	25,576	63.2
返品調整引当金戻入額	5	0.1	7	0.1	2	29.2	7	0.0
返品調整引当金繰入額	4	0.0	5	0.1	1	21.1	5	0.0
差引売上総利益	6,230	61.3	6,612	63.1	381	5.8	25,579	63.2
販売費及び一般管理費	4,439	43.7	4,411	42.1	27	0.6	17,972	44.4
営業利益	1,790	17.6	2,200	21.0	409	18.6	7,606	18.8
営業外収益								
1 受取利息	7		2		4		16	
2 有価証券利息	12		9		2		36	
3 受取配当金	100		8		92		19	
4 その他	2		12		9		65	
計	123	1.2	33	0.3	90	270.1	137	0.3
営業外費用								
1 たな卸資産廃棄損失	12		9		2		82	
2 その他	12		1		10		15	
計	24	0.2	10	0.1	13	125.0	98	0.2
経常利益	1,889	18.6	2,222	21.2	332	15.0	7,646	18.9
特別利益								
1 貸倒引当金戻入益			4		4		16	
2 その他			0		0		0	
計			4	0.1	4	100.0	16	0.0
特別損失								
1 転身援助特別加算金							88	
2 その他	12		7		4		35	
計	12	0.1	7	0.1	4	64.6	124	0.3
税引前四半期(当期)純利益	1,877	18.5	2,220	21.2	342	15.4	7,537	18.6
法人税、住民税及び事業税	813	8.0	992	9.5	178	18.0	3,304	8.2
法人税等調整額							53	0.1
四半期(当期)純利益	1,063	10.5	1,227	11.7	163	13.3	4,179	10.3

3.(要約)四半期キャッシュ・フロー計算書

区 分	当第1四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年6月30日〕	前第1四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年6月30日〕	前事業年度 〔自平成17年4月1日 至平成18年3月31日〕
	金額	金額	金額
	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税引前四半期(当期)純利益	1,877	2,220	7,537
2 減価償却費	224	201	856
3 長期前払費用償却費	29	40	150
4 受取利息、有価証券利息及び受取配当金	120	21	72
5 売上債権の増減額(増加:)	304	253	438
6 たな卸資産の増減額(増加:)	252	34	1,112
7 仕入債務の増減額(減少:)	355	183	486
8 長期未収入金の増減額(増加:)			525
9 未払金の増減額(減少:)	63		1,395
10 その他	411	1,995	875
小計	1,129	342	6,538
11 利息及び配当金の受取額	125	21	65
12 法人税等の支払額	1,618	1,421	3,178
営業活動によるキャッシュ・フロー	363	1,058	3,425
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の預入による支出	2,000		
2 有価証券の取得による支出			999
3 有価証券の売却及び償還による収入	799	3,700	3,700
4 有形固定資産の取得による支出	388	270	830
5 有形固定資産の売却による収入		0	0
6 無形固定資産の取得による支出	223	65	214
7 投資有価証券の取得による支出		300	2,103
8 投資有価証券の売却及び償還による収入	500		1,552
9 長期性預金の預入による支出		500	1,500
10 長期性預金の払戻による収入			500
11 その他	0	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,312	2,562	104
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 自己株式の取得による支出	0	0	3
2 配当金の支払額	367	424	792
財務活動によるキャッシュ・フロー	368	425	796
現金及び現金同等物に係る換算差額			
現金及び現金同等物の増減額(減少:)	2,044	1,078	2,733
現金及び現金同等物の期首残高	36,833	34,100	34,100
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	34,789	35,179	36,833



2007年3月期 第1四半期決算 参考資料

．主な経営指標等の推移			．財政の状況		
1．経営成績	……………	P.1	1．四半期貸借対照表	……………	P.5,6
2．財政状態	……………	P.1	2．四半期キャッシュ・フロー計算書	……………	P.7
．損益の状況			．設備投資の状況	……………	P.8
1．四半期損益計算書	……………	P.2			
2．製商品売上高	……………	P.3			
3．売上原価	……………	P.4			
4．減価償却費	……………	P.4			
5．研究開発費	……………	P.4	【予想数値に関する注意事項】	……………	P.8

本資料の数字は、百万円未満を切捨てて表示しております。

2006年7月28日

1. 経営成績

(単位:百万円)

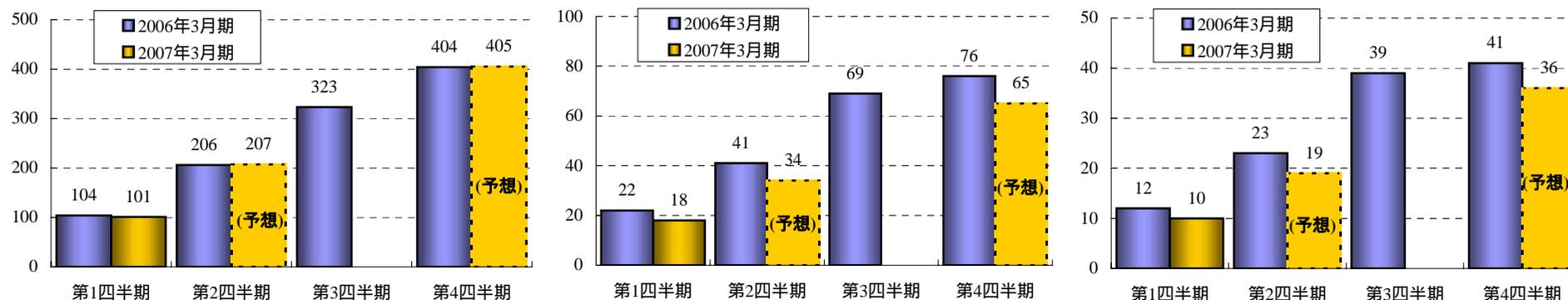
(単位:百万円)

	2006年3月期				2007年3月期		2007年3月期予想	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	対前年同期増減(率:%)		対前期増減(率:%)
売上高	10,478	20,607	32,324	40,477	10,171	307 (2.9)	40,500	22 (0.1)
営業利益	2,200	4,144	6,918	7,606	1,790	409 (18.6)	6,500	1,106 (14.5)
経常利益	2,222	4,141	6,942	7,646	1,889	332 (15.0)	6,500	1,146 (15.0)
四半期(当期)純利益	1,227	2,359	3,918	4,179	1,063	163 (13.3)	3,600	579 (13.9)
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	43.37	83.34	138.44	146.76	37.59	5.78	127.18	19.58
自己資本四半期(当期)純利益率 (%)	2.0	3.8	6.2	6.6	1.6	0.4		
総資産経常利益率 (%)	3.0	5.6	9.3	10.1	2.5	0.5		
売上高経常利益率 (%)	21.2	20.1	21.5	18.9	18.6	2.6		

売上高(億円)

経常利益(億円)

四半期(当期)純利益(億円)



2. 財政状態

(単位:百万円)

	2006年3月期				2007年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	対前期末増減(率:%)
総資産	72,605	74,992	75,860	76,781	75,739	1,042 (1.4)
純資産	62,487	63,711	64,924	65,240	65,974	733 (1.1)
自己資本比率 (%)	86.1	85.0	85.6	85.0	87.1	2.1
1株当たり純資産 (円)	2,207.45	2,250.71	2,293.62	2,303.91	2,330.72	26.81

. 損益の状況

1. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

	2006年3月期	2007年3月期		2007年 3月期	対前年同期増減要因
	第1四半期	第1四半期	対前年同期増減(率:%)		
売上高	10,478	10,171	307 (2.9)	40,477	[売上高] (減少要因)・薬価改定 [主力販売品] ・アンテベート、抗HIV薬(ツルバダ錠・ピリアード錠)は伸長 ・注射用フサン、強力ネオミノファーゲンシーは減少
製商品売上高	10,421	10,098	323	40,206	
不動産賃貸収入	56	72	16	271	
売上原価	3,868	3,941	73 (1.9)	14,900	
製商品売上原価	3,853	3,922	69	14,836	
不動産賃貸原価	15	18	3	64	
売上総利益	6,610	6,229	380 (5.8)	25,576	
返品調整引当金戻入額	7	5	2 (29.2)	7	
返品調整引当金繰入額	5	4	1 (21.1)	5	
差引売上総利益	6,612	6,230	381 (5.8)	25,579	
販売費及び一般管理費	4,411	4,439	27 (0.6)	17,972	
営業利益	2,200	1,790	409 (18.6)	7,606	[営業外収益] (増加要因)・受取配当金の増加
営業外収益	33	123	90 (270.1)	137	
営業外費用	10	24	13 (125.0)	98	
経常利益	2,222	1,889	332 (15.0)	7,646	
特別利益	4		4 (100.0)	16	
特別損失	7	12	4 (64.6)	124	
税引前四半期(当期)純利益	2,220	1,877	342 (15.4)	7,537	
法人税、住民税及び事業税 法人税等調整額	992	813	178 (18.0)	3,358	
四半期(当期)純利益	1,227	1,063	163 (13.3)	4,179	

2. 製商品売上高

(単位:百万円)

品名	2006年3月期 第1四半期	2007年3月期	
		第1四半期	対前年同期増減(率:%)
注射用フサン	蛋白分解酵素阻害剤 3,383	2,949	433 (12.8)
強力ネオミノファーゲンシー	肝臓疾患用剤 ・アレルギー用薬 1,581	1,377	203 (12.9)
アンテベート	外用副腎皮質 ホルモン剤 1,151	1,255	103 (9.0)
ユリノーム錠	尿酸排泄薬 (痛風治療剤) 937	937	0 (0.1)
ウブレチド錠	重症筋無力症 ・排尿障害治療剤 551	540	11 (2.0)
グリチロン錠	肝臓疾患用剤 ・アレルギー用薬 381	367	14 (3.7)
ロコイド	外用副腎皮質 ホルモン剤 307	316	9 (3.2)
セロトーン	制吐剤 275	274	1 (0.4)
その他	1,851	2,078	226 (12.2)
計	10,421	10,098	323 (3.1)
【参考】 自社品売上高	6,751	6,371	379 (5.6)
自社品比率(%)	64.8	63.1	1.7

(単位:百万円)

2006年 3月期	2007年3月期予想	
	対前期増減(率:%)	
13,080	12,590	490 (3.7)
5,934	5,360	574 (9.7)
4,446	5,070	623 (14.0)
3,681	3,640	41 (1.1)
2,137	2,110	27 (1.3)
1,443	1,300	143 (9.9)
1,082	1,150	67 (6.3)
1,097	1,060	37 (3.5)
7,303	7,980	676 (9.3)
40,206	40,260	53 (0.1)
26,023	26,050	26 (0.1)
64.7	64.7	0.0

3. 売上原価

(単位:百万円)

	2006年3月期 第1四半期	2007年3月期	
		第1四半期	対前年同期増減(率:%)
売上高	10,478	10,171	307 (2.9)
売上原価	3,868	3,941	73 (1.9)
売上原価率(%)	36.9	38.8	1.9

(単位:百万円)

2006年 3月期	2007年3月期予想	
		対前期増減(率:%)
40,477	40,500	22 (0.1)
14,900	15,400	499 (3.3)
36.8	38.0	1.2

4. 減価償却費

(単位:百万円)

	2006年3月期 第1四半期	2007年3月期	
		第1四半期	対前年同期増減(率:%)
不動産賃貸原価	8	8	0 (5.4)
販売費及び一般管理費	105	108	2 (2.5)
製造原価	88	107	19 (21.7)
計	201	224	22 (11.0)

(単位:百万円)

2006年 3月期	2007年3月期予想	
		対前期増減(率:%)
34	36	2 (5.8)
440	406	33 (7.7)
381	611	230 (60.5)
856	1,054	198 (23.2)

5. 研究開発費

(単位:百万円)

	2006年3月期 第1四半期	2007年3月期	
		第1四半期	対前年同期増減(率:%)
研究開発費	298	317	18 (6.1)

(単位:百万円)

2006年 3月期	2007年3月期予想	
		対前期増減(率:%)
911	1,171	260 (28.6)

(注) 当社は、親会社であるJTとの研究開発に係る機能分担において、主として既存品の剤形改良や追加効能等の機能を担うとともに、当社の得意とする領域の開発に参画しております。

1. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	2006年 3月期	2007年3月期 第1四半期		2006年 3月期 第1四半期	対前期末増減要因
			対前期末増減(率: %)		
(資産の部)					
流動資産	59,036	58,623	412 (0.7)	55,235	
現金及び預金	7,232	7,012	220	13,190	【現金及び預金】 (減少要因)・キャッシュ・マネージメント・システム預託金への預入
キャッシュ・マネージメント ・システム預託金(注)	19,015	19,192	176	11,505	
受取手形	7	14	7	147	
売掛金	15,080	15,377	296	15,631	
有価証券	11,934	11,435	499	10,533	【有価証券】 (減少要因)・金融商品の償還
たな卸資産	4,007	3,754	252	2,928	
その他	1,758	1,838	80	1,309	
貸倒引当金				11	
固定資産	17,745	17,115	629 (3.5)	17,370	
有形固定資産	6,301	6,485	183 (2.9)	6,051	
建物	3,838	3,815	23	3,630	【機械及び装置】 (増加要因)・製造設備等の取得
機械及び装置	857	1,043	186	708	
土地	1,189	1,189		1,189	
その他	416	437	20	523	
無形固定資産	978	928	50 (5.1)	843	【投資その他の資産】 (減少要因)・金融商品の償還
投資その他の資産	10,496	9,733	763 (7.3)	10,504	
貸倒引当金	31	31		29	
資産合計	76,781	75,739	1,042 (1.4)	72,605	

(注) キャッシュ・マネージメント・システムとは、JTグループにおける国内グループ会社を対象とした資金の一元管理を目的とするシステムです。

(単位:百万円)

	2006年 3月期	2007年3月期 第1四半期		2006年 3月期 第1四半期	対前期末増減要因
			対前期末増減(率: %)		
(負債の部)					
流動負債	10,376	8,690	1,686 (16.3)	9,009	
買掛金	5,406	5,051	355	5,103	
未払法人税等	1,592	858	734	1,014	[未払法人税等] (減少要因)・法人税等の確定納付
賞与引当金	1,067	570	497	564	[賞与引当金] (減少要因)・夏季賞与の支払
返品調整引当金	5	4	0	5	
その他	2,304	2,205	98	2,321	
固定負債	1,164	1,075	89 (7.7)	1,107	
退職給付引当金	688	674	13	655	
役員退職慰労引当金	136	60	75	113	
預り敷金保証金	339	339		339	
負債合計	11,541	9,765	1,776 (15.4)	10,117	
(純資産の部)					
株主資本	64,796	65,467	670 (1.0)	62,216	
資本金	5,190	5,190	()	5,190	
資本剰余金	6,416	6,416	()	6,416	
資本準備金	6,416	6,416			
利益剰余金	54,040	54,711	670 (1.2)	51,456	
利益準備金	1,297	1,297		1,297	
その他利益準備金					
任意積立金	48,480	51,980	3,500	48,480	
繰越利益剰余金	4,262	1,433	2,829	1,679	
自己株式	849	849	0 (0.0)	846	
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	443	506	62 (14.2)	271	
純資産合計	65,240	65,974	733 (1.1)	62,487	
負債・純資産合計	76,781	75,739	1,042 (1.4)	72,605	

2. 四半期キャッシュ・フロ 計算書

(単位:百万円)

	2006年 3月期 第1四半期	2007年3月期 第1四半期		2006年 3月期	対前年同期増減	対前年同期増減要因
			対前年同期増減			
税引前四半期(当期)純利益	2,220	1,877	342	7,537		[税引前四半期(当期)純利益] (減少要因)・売上高の減少
減価償却費	201	224	22	856		
長期前払費用償却費	40	29	11	150		
受取利息、有価証券利息 及び受取配当金	21	120	99	72		
売上債権の増減額(増加:)	253	304	51	438		
たな卸資産の増減額(増加:)	34	252	287	1,112		[たな卸資産、仕入債務の増減額] (増減要因)・商品等仕入時期の差異
仕入債務の増減額(減少:)	183	355	538	486		
利息及び配当金の受取額	21	125	104	65		
法人税等の支払額	1,421	1,618	196	3,178		[その他] (増加要因)・前期:販売権取得対価等の支払い
その他	1,995	474	1,520	1,745		
営業活動によるキャッシュ・フロ	1,058	363	695	3,425		
定期預金の預入による支出		2,000	2,000			
有価証券の取得による支出				999		
有価証券の売却及び償還による収入	3,700	799	2,900	3,700		
有形固定資産の取得による支出	270	388	117	830		
有形固定資産の売却による収入	0		0	0		
無形固定資産の取得による支出	65	223	158	214		
投資有価証券の取得による支出	300		300	2,103		
投資有価証券の売却及び償還による収入		500	500	1,552		
長期性預金の預入による支出	500		500	1,500		
長期性預金の払戻による収入				500		
その他	0	0	0	0		
投資活動によるキャッシュ・フロ	2,562	1,312	3,875	104		
自己株式の取得による支出	0	0	0	3		
配当金の支払額	424	367	56	792		[配当金の支払額の増減額] (減少要因)・前期:特別配当金の支払い
財務活動によるキャッシュ・フロ	425	368	57	796		
現金及び現金同等物に係る換算差額						
現金及び現金同等物の増減額(減少:)	1,078	2,044	3,122	2,733		
現金及び現金同等物の期首残高	34,100	36,833	2,733	34,100		
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	35,179	34,789	389	36,833		

. 設備投資の状況

(単位:百万円)

	2006年 3月期 第1四半期	2007年3月期	
		第1四半期	対前年同期増減(率: %)
有形固定資産	345	248	96 (28.1)
無形固定資産	52	28	23 (44.3)
計	397	277	119 (30.2)

(単位:百万円)

2006年 3月期	2007年3月期予想	
		対前期増減(率: %)
1,064	1,025	38 (3.6)
396	181	215 (54.2)
1,461	1,207	253 (17.4)

(注1) 当社は、製品の品質向上と原価の低減及び業務の効率化を目的として設備投資を行っております。

(注2) 当期の有形固定資産に係る設備投資は、主として佐倉工場の製造設備への投資であります。また、無形固定資産の設備投資は、ソフトウェア等への投資であります。

【予想数値に関する注意事項】

本資料に記載しております予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実な要素を含んでおります。したがって、実際の業績は、様々な要素により、これらの予想数値とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、常に当社が、将来の見直しを見直すとは限りません。

なお、現時点において、実際の業績に影響を与えうるリスクや不確実な要素としては、以下の様な事項を挙げることができます。(かかるリスクや不確実な要素はこれらの事項に限定されるものではありません。)

- 薬事法その他の法令または規制の変化
- 薬価の改定
- 副作用の発現
- 研究開発に関するリスク
- 特定の製品への高い依存度
- 製造の遅延または休止
- 訴訟等のリスク